

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営をしていく中で、ご家族の思いに寄り添い、話しやすい環境づくりができていると思うが、今一つ踏み込めていないと考えられる。	特定のご家族に偏りがちである意見交換を全利用者のご家族との関係づくりへと広げ、その声をケアプラン等に反映させていく。	運営推進会議、面会時以外で、施設の様子が伺えるよう、「便り」発行の工夫、また今回、感染症対策の一環として始まったオンライン通話でのご家族と利用者様との面会等も実施し家族との関係づくりを深めていき家族の思いに沿ったケアをしていく。	12ヶ月
2	35	災害対策として、昼夜問わずの訓練は実施しているが、夜間帯等は職員数が少ない中、また夜間という真っ暗な中での想定に欠けるものであった。	自然災害を含めたマニュアルの整備、職員の意識の変革を行う。	ホーム単独訓練を職員の多くに実施できるよう増回の計画をする。夜間帯暗く、2名の職員で居室からの救出を想定し訓練を実施する。また、備蓄品の確保の為の検討を会議で行う。	3ヶ月
3					12ヶ月
4					12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。